

(株) シルバー精工 倒産日 2010年12月28日
 [証券コード: 6453 東証1部上場 日経36業種: 機械業]



【左軸:時価総額 (百万円)、右軸:自己資本比率 (%)】

シルバー精工は 2000 年以降、営業利益が継続的に赤字の状態であり、新しいビジネスを模索(注 1)するも収益は悪化していった。

財務状況は 2008 年度まで 70%を超える高い自己資本比率を保ってきた。これは 2006 年度に第三者割当増資、新株予約権の発行により資金調達を行ったためである。しかしながら本業の収益の増加はなく、2008 年度以降、資産の圧縮を行った。2009 年度には大幅な赤字を計上し、自己資本比率も 20%台に低下。最終的には 2010 年 12 月 28 日に 2 回目の不渡りを起こし、銀行等金融機関の取引停止処分となった。

※過去 3 カ年主要財務項目の推移

	2008 年 3 月末	2009 年 3 月末	2010 年 3 月末
時価総額	10094	2254	2683
負債	3242	1984	2222
営業利益	-1930	-1576	-1483
経常利益	-1967	-1571	-1602
当期純利益	-2208	-7227	-1907

(単位:百万円 金融工学研究所調べ)

注 1:日経速報ニュースアーカイブ 2007 年 7 月 4 日付



【左軸:時価総額（百万円）】

上場企業に対し、株価の変動と財務指標で信用力（DCRI）を測定する弊社製品 DEFENSE では、当該企業は 2007 年当初より、bb 格であった。株価の悪化、財務の悪化に連動して、徐々に信用力を下げていき、倒産約半年前である 2010 年 7 月第 1 週以降は DEFENSE が評価する最も低い格付の ccc 格になっていた。

※倒産時点より遡った DEFENSE の主要項目

	104 週前	52 週前	26 週前	12 週前	4 週前
DCRI	14.207	15.021	15.183	16.482	16.322
DCRI	b	b-	b-	ccc	ccc
Status	Red-2	Red-2	Red-2	Red-2	Red-2
DCRI 業種平均	10.720	10.039	9.910	10.039	10.001
DCRI 業種中央値	10.732	10.052	9.845	9.866	9.827

DEFENSE では bb-格より下の格付を危険水域（Red-1）、b 格以下を信用力が最も危険な水域（Red-2）としている。

「Default Event Study（デフォルトイベントスタディ）」へのお問い合わせは、下記までご連絡をお願い致します。
株式会社 金融工学研究所 Tel 03-3276-3440 FAX 03-3276-3439 URL <http://www.ftri.co.jp>

「デフォルトイベントスタディ」の著作権は㈱金融工学研究所に帰属し、その目的を問わず、情報の全部または一部を無断で引用または複製することを禁じます。「デフォルトイベントスタディ」は、信頼に足ると判断したデータ、情報を掲載していますが、㈱金融工学研究所は、その正確性、確実性、有用性を保証するものではありません。また、㈱金融工学研究所は、「デフォルトイベントスタディ」の直接的および間接的を問わず、その使用により結果として生じた損害、損失、紛争に関して、一切補償致しません。